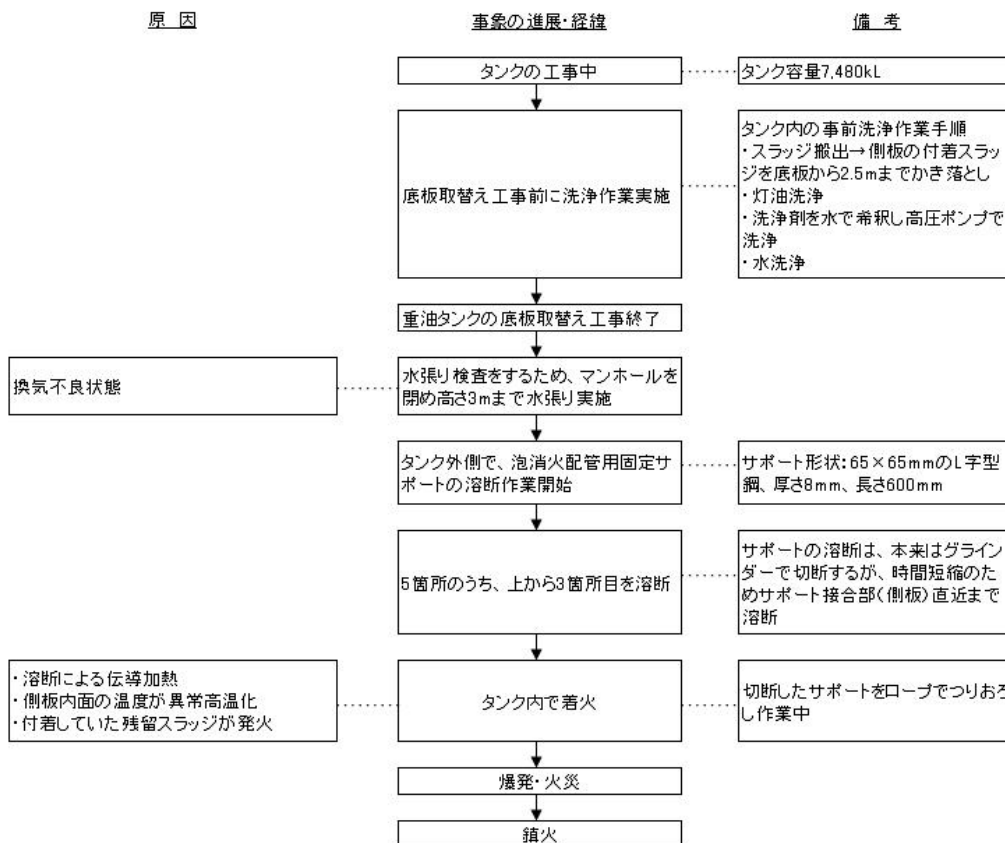




重油タンクの外側配管サポート溶断工事中にタンク内爆発・火災

事象進展図

00140	重油タンクの外側配管サポート溶断工事中にタンク内爆発・火災
発災年月日	1992年9月13日
装置	貯蔵タンク
運転状況	タンクの工事中
特徴	タンクの側壁付着スラッジが計画外の溶断作業で着火し、火災・爆発



再発防止策
・工事着工前の準備工程でタンク、設備等の残存危険物を除去する ・可燃性の液体、蒸気等が洩れ、もしくは滞留する恐れのある場所では、火花を発する機械器具、工具等を使用しない
安全専門家コメント
工事を担当した油槽所従業員が、タンク内壁の残留スラッジに危険予知ができていれば事故は防止できた。タンク内で爆発が発生するほどの残留スラッジは、底板取替え工事中に確認できたと推測する。底板より2.5m以下はかき落としているが、その上部は済ましていない。底板取替え工事の火気使用は、マンホールを開けて通風状態で行なわれた。泡消火配管用固定サポートの溶断作業は、水張りを中断して行っている。2.5m以上には可燃物がある。通風も効かない。油槽所従業員は工事業者の責任者に、溶断の火気を側板に当ててはならないことを指示する必要がある。それができる従業員のもとでないと同種の事故は防げない。

引き金事象発生の原因	事故の引き金事象	事故に関係した直接・間接要因
・側板にスラッジ付着、除去不足 ・グラインダー切断するところを、溶断で行った	付着スラッジの発火	《工事・施工要因》 ・工事方法不適切



重油タンクの外側配管サポート溶断工事中にタンク内爆発・火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

・消防庁、屋外タンク貯蔵所の爆発火災、危険物に係る事故事例 - 平成4年、P.160-162

▶ 添付資料



[図 タンクの側板組立図](#) (109 KB)

▶ キーワード(> 同義語)



円錐屋根タンク> コーンルーフタンク,CRT



貯蔵系

▶ 関連情報